

UNESCO 75 YEARS OF JAPAN

[高校生によるSDGsグローバル対談]開催 遊具贈呈式とカンボジア探究学習発表会

～国境を越えた学びと支援を、カンボジアの子どもたちの未来へつなぐ～

今年度は、日本・台湾をはじめとする参加国の高校生・大学生がオンラインでつながり、カンボジアの教育、貧困、国際協力について取り組んだ探究活動の成果を発表します。その後、教育環境の整備が十分でないカンボジアの農村地域にある公立小学校と中継を結び、村長、学校の先生、参加者からの挨拶を行います。さらに、2025年に参加国の学校の生徒・学生たちが、学びと対話を重ねながら取り組んだ国際支援活動の成果として、子どもたちが安全に体を動かし、共に遊び、学ぶための「うんてい」を贈呈します。現地の子どもたちや学校、村の様子もオンラインで紹介する予定です。皆さん、次年度、一緒にカンボジアの学校へ遊具を届ける本事業を実施し、心の中に平和の砦を築きませんか？

本事業は、一方的に支援するのではなく、現地の人々の声や文化、暮らしを尊重し、国境を越えた対話と協働を通して、世界の課題を自分たちの問題として考え、行動する探究・ESD活動です。ユネスコ憲章の理念に基づき、「人の心の中に平和のとりでを築く」学びを、子どもたちの笑顔と未来につなげます。みなさんも、国際支援の意味と、私たちにできる行動について一緒に考えましょう。

※現地の通信環境により、村や学校からの中継が一時中断または変更となる場合があります。

実施日 2026年8月6日(木) 時間(後日視聴可) 11:00～12:30

タイムスケジュール

11:00-現地からの挨拶 (NPO・学生・関係者)

探究活動発表会(各国から接続)

カンボジア平和探究発表会

11:30- ユネスコ平和の架け橋協働プロジェクト

シェムリアップ小学校へ遊具贈呈式

12:00- 振り返り 村の生活紹介



お申込はこちら

<https://forms.cloud.microsoft/r/X9jmgVrNAK>



(2019年 探究活動発表会・遊具贈呈式交流会の様子)

zoom

リアルタイム参加

YouTube

YouTubeアーカイブ配信



(2022年 贈呈手洗い場)



(2024年遊具贈呈遊具)



市邨高校校長 若山和彦先生



埼玉県越谷北高校校長 若菜健一先生



国立鳳山商工高校校長 林建安先生



earth tree 加藤大地氏からの報告



IKIINKI スクール教諭から挨拶



市邨高校教諭松野と台湾・日本の高校生対話



小学校の子どもたちの様子



寄贈した鉄棒で遊ぶ子どもたちの様子



国立台湾鳳山商工高校の代表生徒



市邨高校の代表生徒

(2024年探究活動発表会・遊具贈呈式の様子)

主催 : 市邨学園 名古屋経済大学国際交流センターユネスコESD推進室
共催 : 市邨学園 名古屋経済大学市邨高等学校 ユネスコ平和教育推進部
後援(申請中) ACCU 愛知県教育委員会 名古屋市 独立行政法人国際協力機構

問い合わせ : 名古屋経済大学国際交流センター ユネスコESD推進室 特任講師 松野 至 0568-67-0511
名古屋経済大学市邨高等学校ユネスコ平和教育推進部主任教諭 松野 至 052-721-0161



@ICHIMURA_UNESCO_ACTIVITIES

日本のユネスコ加盟75周年記念事業

カンボジア公立小学校への遊具贈呈式・中継探究学習会 実施要項

1. 事業名

日本のユネスコ加盟75周年記念事業 高校生によるグローバル対談

カンボジア公立小学校への遊具贈呈式・中継探究学習会

ー 国境を越えた学びと行動を、子どもたちの未来へつなぐ ー

2. 趣旨

本事業は、日本のユネスコ加盟75周年記念事業の一環として、カンボジアの農村地域にある公立小学校への遊具贈呈式と、現地からの中継探究学習会を実施するものです。2025年、参加国の高校生・大学生は、カンボジアの教育環境や子どもたちの生活、国際協力について学び、学校や国境を越えて対話を重ねながら国際支援活動に取り組みました。その成果として、子どもたちが安全に体を動かし、共に遊び、健やかに成長することを願い、公立小学校へ遊具「うんてい」を贈呈します。当日は、参加国の高校生・大学生等によるオンライン探究活動発表会を行った後、カンボジアの公立小学校とオンラインで接続します。現地の村長、学校の先生、児童、関係者からの挨拶、参加国からのオンライン挨拶に続き、2025年に取り組んだ国際支援活動の成果を報告し、遊具贈呈式を行います。また、通信環境が整う場合には、学校や村の様子を現地から中継します。本事業は、物品を届けることだけを目的とするものではありません。現地の人々の声、文化、生活を尊重し、学び、対話し、考え、実際の行動へつなげる探究・ESD活動です。ユネスコ憲章の理念に基づき、「人の心の中に平和のとりでを築く」教育実践として、参加する生徒・学生が国際社会の課題を自分事として捉え、よりよい社会の実現に向けて行動する力を育むことを目的とします。

3. 目的

- ・カンボジアの農村地域における教育環境や子どもたちの生活について学び、教育や健やかな成長の重要性を考える。
- ・参加国の高校生・大学生等による探究活動の成果を共有し、国境を越えた対話と相互理解を深める。
- ・2025年の国際支援活動を振り返り、探究による学びを具体的な社会参加や行動へつなげる。
- ・遊具の贈呈を通して、子どもたちの運動、交流、健康及び学校生活の充実に寄与する。
- ・ESDの視点から、現地の人々の尊厳や文化を尊重した国際協力の在り方を考える。

4. 日時

2026年8月6日（木）カンボジア時間 9時00分～10時30分 日本時間 11時00分～11時30分 ※時差は2時間

5. 実施方法

カンボジアの公立小学校からのオンライン中継及び参加国の学校・大学等との接続により実施します。現地には、カンボジアの教育や国際協力について学んできた日本及び台湾の高校生・大学生、関係者がESD研修の一環として参加します。参加国の高校生、大学生、地域ユネスコ協会等で活動する学生、関係教員、アドバイザー、協力関係者等が参加予定です。

申し込み先 フォームズ

※令和8年文部科学省EDU-Portニッポン応援プロジェクト採択事業

※現地の通信環境により、中継内容を変更し、録画映像や写真による紹介に切り替える場合があります。

6. 主な内容

本学習会及び贈呈式は、以下の流れで実施予定です。

- ① 開会
 - ② 参加国の学生によるオンライン探究活動発表
 - ・カンボジアの教育、子どもたちの生活、国際協力等に関する探究活動発表
 - ・参加校、参加団体による動画またはオンライン発表 ・発表者による学びの共有
 - ③ カンボジア公立小学校との中継・交流
 - ・村長及び学校の先生からの挨拶 ・児童、学校及び地域関係者の紹介 ・参加国の生徒・学生からのオンライン挨拶
 - ④ 国際支援活動報告・遊具贈呈式
 - ・2025年に参加国の学校が取り組んだ国際支援活動の報告 ・探究学習から支援活動に至るまでの経緯説明
 - ・遊具「うんてい」の贈呈及び現地校による受領 ・児童、教員及び関係者との記念撮影
 - ⑤ 学校・村の様子現地中継
 - ・学校の校舎、運動場、教育環境の紹介 ・村の暮らしや地域の様子を紹介・現地を訪問した高校生・大学生による報告
- ※通信状況によっては、内容を変更または中止する場合があります。
- ⑥ 振り返り・閉会
 - ・参加した生徒・学生による感想と学びの共有